

令和4年(2022年) 1月14日(金) 13801号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

一般社団法人
 電子情報技術
 産業協会
 (JEITA)



会長 網川 智
 年頭挨拶

年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
 2021年はウィズコロナ、ポストコロナを見据えた、
 新しい社会活動や生活が定着した1年となりました。
 デジタル技術の活用が社会のさまざまな場面で一
 気に進展し、働き方や暮らしは劇的に変わりました。
 電子部品やデバイス、電子機器やITソリューション
 をはじめとするエレクトロニクス産業は、この
 新しい社会を縁の下で力強く支えています。
 現在、新型コロナウイルス感染症を契機としてデ
 ジタル化が想像を超える勢いで進展しつつあります

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

が、次のデジタル化の地殻変動を起こす要因になる
 のは「カーボンニュートラル」に他なりません。CO₂
 の削減は、ビジネス環境を大きく変えていきます。

いま世界中で打ち出されているカーボンニュ
 ートラルの実現に向けた動きは、人類と地球環境の
 未来に向けた取り組みであると同時に、企業にと
 ってはグローバル市場での選別や金融資本市場
 からの格付けを意味するものであり、これに対応
 できなければ事業の継続が困難になるとしても
 過言ではありません。

CO₂削減量の提示の仕方や算出方法などについ
 て、世界各国で共通ルールの策定に向けた動きが本
 格化するなか、日本の産業界がプレゼンスを發揮し
 ていくためには、デジタル技術を活用してエネル
 ギーの全体最適を図るという産業の枠を超えた取り
 組みを海外へ示していくことが必要であると考え、
 当協会は、昨年10月に「Green×Digitalコンソーシ
 アム」を立ち上げました。デジタル技術を提供する
 側と使う側の双方の企業、80社以上が集い、国際
 的なルール形成に乗り出しています。

次の時代を見据え、日本そしてグローバル市場で
 ビジネスを展開していくための事業環境整備はもち
 ろん、デジタル技術を活用したさらなる市場創出に
 も取り組んでまいります。

先行きの不透明感是和らぐ兆しがあるものの、ま
 だまだ感染防止の取り組みが必要であることは言う
 に及ばず、経済成長と課題解決を両立する豊かな社
 会の実現に向けたアクションをより加速させていく
 ことが求められます。JEITAは「Society 5.0の実現
 を支える業界団体」として、社会のデジタルトラン
 スフォーメーションの一翼を担う責務を果たしてい
 きたいと考えています。

2022年がわが国のさらなる飛躍の年になること
 を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせ
 ていただきます。

Nikkan Kinzoku Web Journal



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2201

ログインにはパスワードが必要です。
 パスワードは、随時更新いたします。



銅建値は4万円引き上げの120万円

1月月内建値平均は119万0,500円

JX金属は13日、電気銅建値を4万円引き上げの120万円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は119万0,500円。

13日に入値した直近のLME銅相場前場売値が9,945.00ドル。13日の東京市場の米ドルTTSレートは115.65円。この値で換算した採算価格は、115万0,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万9,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2021年

8月…	1110(2)	1090(4)	1080(10)	1090(13)	1060(18)	1030(20)		
							1060(24)	1070(27)
								平均1074.7
9月…	1100(1)	1080(3)	1070(9)	1110(16)	1080(15)	1030(21)		
							1080(27)	平均1078.9
10月…	1040(1)	1070(5)	1100(11)	1120(13)	1200(15)	1340(19)		
							1250(20)	1190(22)
								平均1153.1
11月…	1170(1)	1150(5)	1170(9)	1150(11)	1170(15)	1150(17)		
							1180(24)	平均1165.2
12月…	1130(1)	1120(6)	1140(9)	1120(14)	1140(22)			平均1128.3

2022年

1月…	1180(4)	1160(7)	1200(13)					平均1190.5
-----	---------	---------	----------	--	--	--	--	----------



黄銅削粉買値は20万円引き上げの864円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は13日、黄銅削粉買値を20万円引き上げの864円と発表した。今月3回目の改定。

一般社団法人

日本マグネシウム協会

会長 井上 正士

2022年頭所感 (抜粋)

昨年、日本マグネシウム協会は設立30周年を迎えました。10月には岸田内閣が発足し、成長と分配の好循環による新しい資本主義の実現を掲げられました。年末には新型コロナウイルスの新たな変異株による感染再拡大の懸念が始めましたが、新内閣による新たな政策のもと、令和4年という新たな一年がコロナ克服による新時代への飛躍の年となることを期待しております。

我が国のコロナ感染者が減少していく一方で、中国政府のエネルギー消費抑制政策によって中国におけるマグネシウム生産が影響を受け、昨年9月にはマグネシウム地金の主要生産地で製錬が一時停止となり、純マグネシウム地金の価格が従来の3倍以上に急騰し、世界中のマグネシウム業界に供給不安が広がる事態となりました。10月以降は生産が徐々に回復してきており、供給面の問題は解消してきておりますが、価格は昨年末においても従来の約2倍となるUS\$6,000/tを超える高値で推移しております。もう数か月はこの高値の状況が続くものと見られております。

マグネシウムの供給不安、価格高騰は、マグネシウム合金による製品製造だけでなく、アルミニウム合金の製品製造、鉄鋼脱硫、ダクタイル鑄鉄などの添加・還元材分野にも影響が及びます。各分野において厳しい状況となりましたことを憂慮しております。この事態は、企業の努力だけでは解決することが難しい問題

と言えます。政府の協力も得ながら、当会としましては安定供給へ向けたあらゆる活動を進めて参ります。

その活動の一つが、NEDOの先導研究プログラムによって、この令和3年度より開始しました「濃縮海水を原料とするマグネシウムのグリーン新製錬技術開発」でございます。

我が国は1994年にマグネシウム製錬が停止し、現在では材料供給の大部分が中国からの輸入という状況となっておりますが、海に囲まれた我が国は、電解法によって金属マグネシウムを自給自足できる環境にあります。当会も参画するこの事業により、国内製錬の実現へ向けて動き始めております。

同じくNEDOの「革新的新構造材料等研究開発」における鉄道車両部材開発のプロジェクトもございます。難燃性マグネシウム合金による押出型材や板材を用いて、長さ5mとう大型の部分構体が作製され、実施された疲労試験におきまして、長期間の運用に耐えられる結果が得られたと報告されております。このプロジェクトでは、圧延板材による自動車の外装部品の開発も行われております。室温でプレス成形できる圧延板材開発などの技術開発が順調に進められております。この他にも、難燃性マグネシウム合金のダイカストによる自動車部材開発などのプロジェクトも行われており、電動化により軽量化ニーズが高まる自動車をはじめ、輸送機器分野での需要増加が期待される技術開発が進展しております。

さらには電池、生体吸収材料としての研究開発も、JSTやAMEDなどのプロジェクトによって進められており、機能性を応用した分野でマグネシウムが普及する可能性が広がっています。(次ページへ)

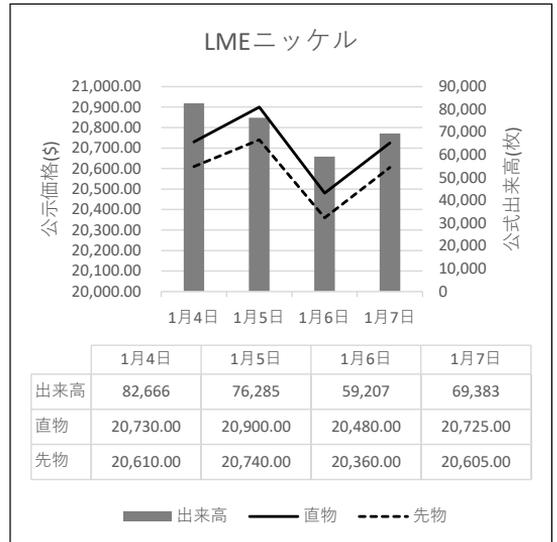
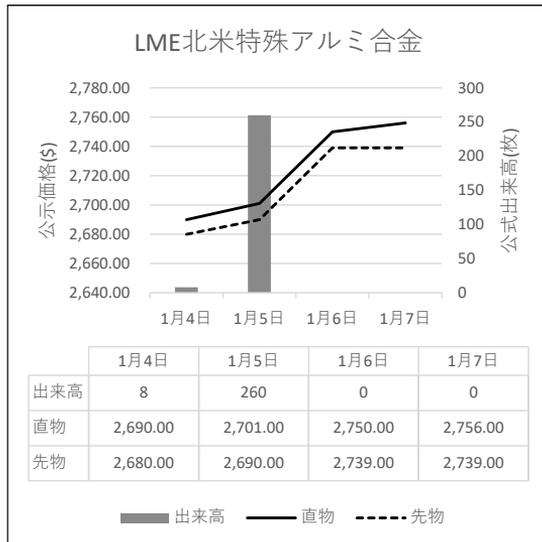
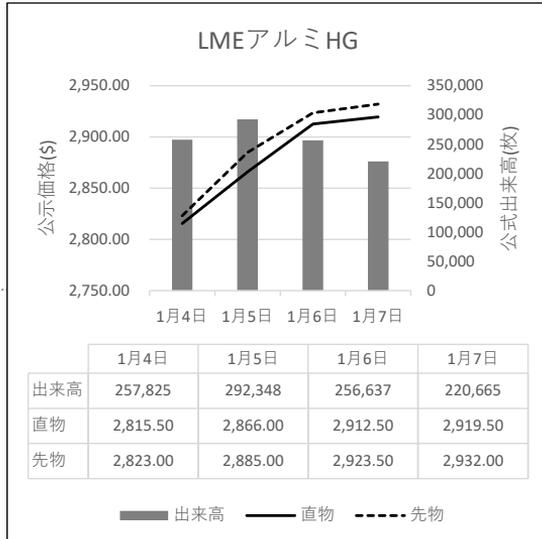
マグネシウム業界の足元は厳しい状況ではありますが、政府のプロジェクトなどを活用させていただきながら、産学官の協力により、今後の需要増加に繋がるような材料開発、製造技術開発が着実に進展しており

ます。本年も、新たなマグネシウム製品や研究の成果が多く発表されることに期待しております。

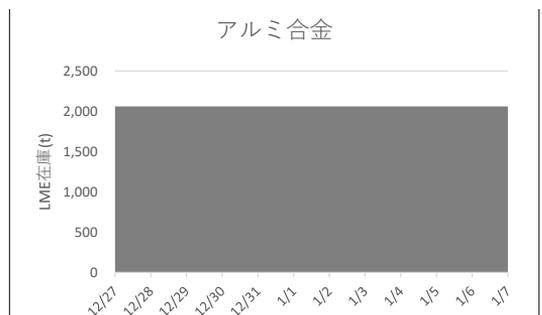
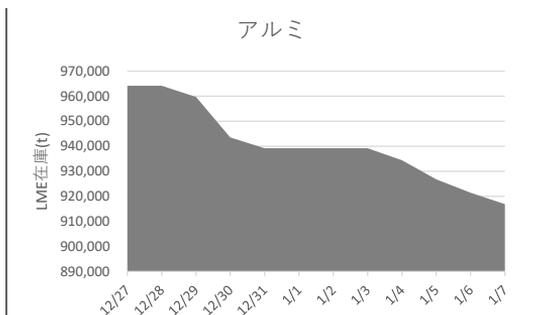
<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2201

LME公式値週間推移 2022年1月4日~7日 (現地)



LME認定倉庫在庫推移 2021年12月27日~2022年1月7日 (現地)



故銅市況

13日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,662.00ドルより283.00ドル高の9,945.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,734.00ドルより346.50ドル高の10,081.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,632.00ドルより298.50ドル高の9,930.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,719.50ドルより344.50ドル高の10,064.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場3月限は、前営業日の442.90セントより14.75セント高の457.65セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場2月限は、前営業日の6万9,570元より960元高の7万0,530元。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の116.34円より0.69円の円高ドル安、1ドル=115.65円。13日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,945.00ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日116万2,000円より2万6,000円高の118万8,000円。この日、電気銅建値は120万円に引き上げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(1月13日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が926~931、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは891~896、並銅は856~866、込銅(高品位=約97%)は846、セバは689~694。コーベルは要り用筋で630、それ以外は615ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋640、それ以外610~620どころの値頃。並青銅鋳物削粉は749~754どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が906~926、上銅新くずが871~891、普通上銅が846~866、2号銅線が838~858、並銅が836~856、込銅(94~97%)が784、込銅(90~93%)が786、下銅が454~504、セバが654~689、コーベルが570~615、黄銅棒が565~610、黄銅削粉が560~605、黄銅ラジが525~533、交叉ラジが489~546、黄銅鋳物が487~494、送りが267~286、上青銅鋳物が746~766、並青銅鋳物が726~741、上青銅鋳物削粉が741~761、並青銅鋳物削粉が716~736どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(1月前半)

2S=235円~250円、63S=219円~245円、アルミホイール(1P)=131円~240円、ビス付サッシ=147円~151円、エンジンコロ=180円~163円、込合金(機械鋳物)=158円~161円、缶プレス(ソフト)=131円~136円。

関西地区(1月前半)

2S=202円~205円、63S=205円~208円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=184円~188円、機械鋳物=131円~134円、ダライ粉=110円~113円、ビス付サッシ=118円~123円、缶プレス=118円~120円。

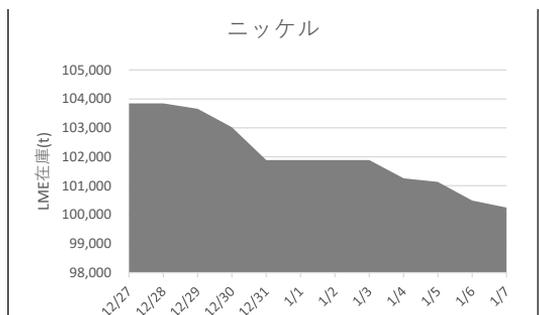
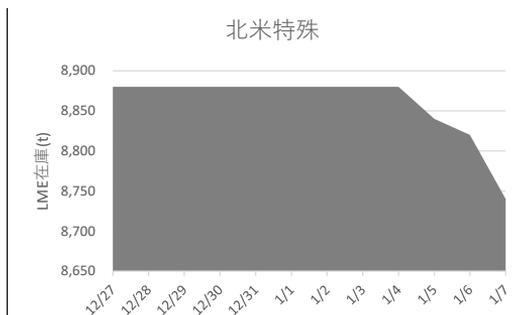
為替動向

12日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで続伸。16時、前日と比べ0.0080ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3680ドル~1.3690ドルだった。12日に発表された前年12月の米国CPI上昇率は40年ぶりの大きな伸びになったものの、ほぼ市場予想の範囲内であったため、主要通貨に対してドルを売る動きが加速した。米長期金利の低下もドル売りを支援、一時は1.3695ドルと前年10月以来のポンド高水準を付けた。

12日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ0.65円の円高ドル安、1ドル=114.60円~114.70円だった。朝方発表の前年12月米国CPI上昇率がほぼ市場予想に沿う内容だったことから主要通貨に対してドルの買い持ちを巻き戻す動きが拡大した。米CPIは前年同月比+7.0%と39年ぶりの高さとなった。この伸び率は概ね市場予想通りで、前日のパウエルFRB議長も公聴会発言もほぼ市場の想定に沿うものであったことから、金融政策の正常化への過度の警戒感は後退。投資家がリスクを取り易くなった。

13日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇していた。8時30分、前日17時と比べ0.75円の円高ドル安、1ドル=114.64円~114.65円だった。米CPIの上昇率が市場予想と同水準だった。米長期金利も低下しドルが主要通貨に対して下落、対円でもドル売りが先行した。円は対ユーロでも下落した。

LME認定倉庫在庫量推移 2021年12月27日~2022年1月7日(現地)





LME銅相場は急騰 直物終値は10,084.00ドル

COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は反発

LME非鉄相場は全面高 アルミは7営業日続伸、3か月物終値は2,982.50ドル



13日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月12日入電の9,662.00ドルより283.00ドル高の9,945.00ドル。反発して2.93%高。この週3.43%の上伸。1月に入って2.61%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の9,632.00ドルより298.50ドル高の9,930.50ドル。反発して3.10%高。この週3.52%の上伸。1月に入って2.57%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地1月11日の8万3,925トンより75トン減の8万3,850トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月12日入電の442.05セントより14.35セント高の456.40セント。2営業日の続伸で5.05%高。この週3.66%の上伸。1月に入って2.45%の上伸。2月限は、1月12日入電の442.35セントより14.60セント高の456.95セント。2営業日の続伸で5.13%高。この週3.73%の上伸。1月に入って2.46%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月12日入電の6万9,600元より1,030元高の7万0,630元。反発して1.48%高。この週1.74%の上伸。1月に入って0.99%の上伸。中心限月に当たる2月限は、1月12日入電の6万9,570元より960元高の7万0,530元。反発して1.38%高。この週1.72%の上伸。1月に入って0.58%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の4万0,700.00ドルより1,050.00ドル高の4万1,750.00ドル。2営業日の続伸で3.28%高。この週2.71%の上伸。1月に入って5.34%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の4万0,400.00ドルより980.00ドル高の4万1,380.00ドル。2営業日の続伸で3.19%高。この週3.06%の上伸。1月に入って5.83%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地1月11日の2,055トンより30トン増の2,085トン。

鉛は続伸、直物は1,000ドル超の高騰

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,305.00ドルより39.50ドル高の2,344.50ドル。2営業日の続伸で1.80%高。この週0.11%の上伸。1月に入って0.69%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,290.00ドルより38.00ドル高の2,328.00ドル。2営業日の続伸で1.70%高。この週0.78%の上伸。1月に入って1.70%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地1月11日の5万4,450トンより50トン増の5万4,500トン。

亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の3,540.00ドルより42.00ドル高の3,582.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.19%高。この週0.57%の下落。1月に入って1.32%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の3,517.00ドルより51.00ドル高の3,568.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.45%高。この週0.07%の上伸。1月に入って0.82%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地1月11日の19万0,325トンより2,400トン減の18万7,925トン。

アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまぢまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,950.00ドルより53.00ドル高の3,003.00ドル。7営業日の続伸で5.44%高。この週2.86%の上伸。1月に入って7.02%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,962.00ドルより52.00ドル高の3,014.00ドル。7営業日の続伸で6.67%高。この週2.80%の上伸。1月に入って7.26%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地1月11日の90万2,850トンより万4,325トン減の89万8,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月12日入電より横ばいの2,300.00ドル。この週横ばい。1月に入って6.98%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電より横ばいの2,300.00ドル。この週横ばい。1月に入って6.88%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月12日入電の2,785.00ドルより1.00ドル高の2,786.00ドル。7営業日の続伸で3.19%高。この週1.09%の上伸。1月に入って9.25%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電より横ばいの2,767.00ドル。この週1.02%の上伸。1月に入って8.94%の上伸。

ニッケルは続伸 4営業日続伸でおよそ8%高

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2万1,680.00ドルより520.00ドル高の2万2,200.00ドル。4営業日の続伸で8.40%高。この週7.12%の上伸。1月に入って6.09%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2万1,500.00ドルより490.00ドル高の2万1,990.00ドル。4営業日の続伸で8.01%高。この週6.72%の上伸。1月に入って5.98%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地1月11日の9万9,744トンより282トン減の9万9,462トン。

LME公示価格(US\$)／1月12日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,945.00	41,750.00	2,344.50	3,582.00	3,003.00	2,300.00	2,786.00	22,200.00
	前営業日比	283.00	1,050.00	39.50	42.00	53.00	0.00	1.00	520.00
先物	公示価格	9,930.50	41,380.00	2,328.00	3,568.00	3,014.00	2,300.00	2,767.00	21,990.00
	前営業日比	298.50	980.00	38.00	51.00	52.00	0.00	0.00	490.00

海外非鉄金属相場

(1月13日 入電・現地 1月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold (金), Silver (銀), Platinum (プラチナ), and Palladium (パラジウム) over various time periods.

Table for procurement prices (採算価格) listing prices for LME (円ベース/キロ) and COMEX (銅, 錫) in dollars and yen.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing US producer prices (米国生産者価格) for silver (銀) in different grades.

Table for NY Market (NY相場) showing prices for copper (銅) and nickel (ニッケル) in different grades.

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for gold (金) and various other metals like antimony, bismuth, cadmium, etc.

Table for KLTM Tin (KLTM錫) showing prices in MYR/KG for different grades and markets.

Table for LME Inventory (LME在庫) showing current stock levels and changes for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing current stock levels and changes for copper, aluminum, zinc, and nickel.

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for copper, tin, lead, zinc, and aluminum with pre-market adjustments.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for copper, aluminum, zinc, and nickel in different grades.

Table for exchange rates (為替相場) showing rates for LME and COMEX metals in dollars and yen.

非鉄金属製品相場

(1月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1470	◎ 1385	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1520	◎ 1435	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	◎ 1600	◎ 1585	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	◎ 1570	◎ 1565	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1480	◎ 1475	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	◎ 1400	◎ 1375	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1440	◎ 1405	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	◎ 1490	◎ 1445	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	◎ 1420	◎ 1385	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	◎ 1690	◎ 1615	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1190	◎ 1125	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◎ 1220	◎ 1155	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◎ 1340	◎ 1305	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	◎ 1680	◎ 1585	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2484~2638
復水器用黄銅管	◎ 1650	◎ 1565	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3453~3667
黄銅棒快削25ミリ	◎ 990	◎ 960	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1020	◎ 990	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	◎ 1050	◎ 1020	白金(グラム)		◆ 4065	4C×2 164-168
鍛造用	◎ 1030	◎ 1000	パラジウム(グラム)		◆ 7942	6C×2 234-239
ネーパル	◎ 1130	◎ 1100	金(グラム)		◆ 7441	7C×2 267-274
高力	◎ 1130	◎ 1100	銀(キログラム)		◎ 97020	合金鉄 11月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1395	◎ 1335	レアメタル輸入価格 11月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 195
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1595	◎ 1545	金属ケイ素(99.99%未満)		907	〃 その他 -
黄銅条1.5×100	◎ 1190	◎ 1145	モリブデン酸化物		3174	フェロシリコン55%以上 286
リン青銅板一般用1.0ミリ	2610	2770	タンタル		41311	フェロクロム4%以上炭素含有 191.5
〃 バネ用0.3ミリ	2870	3030	マグネシウム		456	フェロモリブデン純分60%以上 3194
リン青銅棒25ミリ	2710	2890	コバルト		6437	フェロバナジウム 2816
リン青銅線3ミリ	3040	3210	インジウム		26891	フェロニッケル33%未満 504.2
洋白板一般用1.0ミリ	3400	3440				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3520	3560				

減 摩 合 金	1月5日改定	銅 合 金 地 金	1月6日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5270	BC 1種	1180
2種	5100	2種	1520
3種	4925	3種	1615
4種	4310	6種	1290
5種	4155	7種	1405
7種	1360	YBSC 3種	1040
8種	1155	LBC 3種	1555
9種	1000	PBC 2種	1645

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(1月13日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 43,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◎1059	◎1059	電 気 銅	◎1163	◎1158	◎1165	◎1160	山元建値	電気銅	1200(13)	金	6,748(13)
2号銅線	◎1007	—	電 気 亜 鉛	442	436	442	436	() 実施日	電気鉛	330(4)	銀	86,670(13)
上銅(新切)	◎1036	◎1024	蒸 留 亜 鉛	430	424	430	424		電気亜鉛	460(11)	錫(99.99%)	5,950(4)
雑ナゲット	◎880	◎890	再生ダイカスト亜鉛2種	361	355	361	355					
並銅	◎957	◎957	再生亜鉛(98%)	314	308	314	308					
下銅	◎935	◎930	電 気 鉛	316	311	316	311					
銅削粉	◎937	◎933	再 生 鉛 1 号	292	283	293	288					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	297	292	298	294					
新切黄銅セバ	◎803	◎805	錫 1 号	◎4950	◎4900	◎4950	◎4900					
コーペル	◎768	◎763	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650					
黄銅棒地	◎750	◎751	ニッケル(メッキ用)	◎2600	◎2550	◎2600	◎2550					
黄銅削粉	◎744	◎747	コ バ ル ト	9500	9200	9500	9200					
並黄銅	◎664	◎665	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100					
黄銅ラジエター	◎603	◎583	ピ ス マ ス	1250	1150	1250	1150					
交叉ラジエター	◎616	◎625	カ ド ミ ウ ム	480	430	480	430					
黄銅鑄物	◎671	—	水 銀	1800	1700	1800	1700					
山送り(55%)	385	—	アルミ地金99.70%	387	383	389	385					
上青銅鑄物	◎828	—	アルミ二次地金99%	307	302	307	302					
並青銅鑄物	◎826	◎825	〃 90%	276	271	276	271					
上青銅鑄物削粉	◎821	—	アルミ二次合金ADC12	456	451	459	454					
並青銅鑄物削粉	◎811	◎813	鑄物用C2BS	481	476	483	478					
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1084	青銅合金地金3種	◎1580	◎1570	◎1535	◎1525					
〃 (鑄物)	◎951	—	〃 6種	◎1265	◎1255	◎1260	◎1250					
リン青銅削粉	◎864	◎864	ハンダ錫60%	3560	3520	3580	3550					
新切洋白(電子材)	◎868	◎863	〃 50%	3065	3015	3085	3055					
新切亜鉛	172	172	〃 40%	2635	2575	2590	2560					
ダイカストくず	137	137	減摩合金2種	5090	5060	5095	5065					
亜鉛ドロス	115	126	〃 4種	4280	4255	4285	4255					
上鉛	108	106	〃 7種	1315	1265	1315	1265					
電池素鉛ケース込	20	20	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		125	125					
活字鉛	93	90		〃 ダライ粉		110	110					
新切アルミ1級	220	224		高耐食ステンレスSUS316		220	220					
新切サッシ1級	220	220		耐熱ステンレスSUS310		265	265					
新切合金1級	210	215		13クローム 新切		30	30					
機械鑄物1級	142	140		ハイス 9種		200	200					
ビス付サッシP	156	155										
合金削粉P	105	104										
込ガラP	100	96										
カン・バラ	137	133										



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2201